

国土学事始め



大石久和

京都大学大学院
特命教授

中央高速道路の笹子トンネル

1930年頃のニューディ

関東を結んでいる笹子トンネル

これでは、1980年代の

ルで天井板が落下する事故が

ール政策によって整備された

の事故は、その象徴とら

アメリカに学んでいるとはと

あり、9名もの尊い命が失わ

インフラが、建設後50年を経

えられて関係者にシヨックを

ても言えませんが。われわれは

れ、わが国の道路などのイン

過し、メンテナンスの費用を

与えたのでした。

まさに「荒廃する日本」の瀬

フラの高齢化、老朽化がクロ

増やさなければならなかった

例にとると「ストックの増加

戸際に立っていると言っても

ーズアップされてきました。

のに、ベトナム戦争などがあ

に見合う維持管理費の増加」

過言ではありません。

1980年代のアメリカで

り十分に追いついていなかっ

に

橋やトンネルを管理するこ

は、道路

り十分に追いついていなかっ

に見合う維持管理費の増加」

橋やトンネルを管理するこ

などのイ

り十分に追いついていなかっ

に見合う維持管理費の増加」

橋やトンネルを管理するこ

ンフラが

り十分に追いついていなかっ

に見合う維持管理費の増加」

橋やトンネルを管理するこ

老朽化し

り十分に追いついていなかっ

に見合う維持管理費の増加」

橋やトンネルを管理するこ

て高速道路の橋が落ちたり、

たことが最大の原因でした。

がなかったことが荒廃の原因

連結機能」を管理していると

ニューヨークの道路が穴ぼこ

わが国では、高度経済成長

となったのですが、わが国の

いうことですから、維持管理

だらけとなるなど、「荒廃す

期からインフラ整備が本格化

近年の道路予算は、「ストック

・更新の重要性とは、ネット

るアメリカ（廃墟のなかのア

しましたから、インフラの多

クの増加があつたにもかかわ

ワーク密度の充実の必要性と

メリカ」という図書が発刊

くが50年を経過する時期に入

らず、新設も維持管理費も削

同義語だということが分かり

されたりしました。

ってきました。長野・山梨と

減」を続けているのです。

ます。

橋やトンネルを管理する意味

「地域間の

ットワー

クが持つ

とは、ネ

ットワー

クが持つ

とは、ネ